



# 保育科通信

第2号 平成28年4月14日

## はじめまして

11日(月)の1時間目に保育科対面式を行いました。

保育科対面式は、4年前に始めた保育科では歴史の浅い行事ですが、入学したばかりの1年生に2・3年生が保育科について伝える行事として定着しつつあります。1年生の不安な気持ちが少なくなることや学科の縦の繋がりを作り上げることを目指して実施してきましたが、2・3年生にとっても自分の成長を感じることができるという新たな意義が見えてきました。今後も保育科の伝統となるように続けたいと思います。



トーンチャイムの演奏



紙芝居の実演



手遊び



カードのプレゼント

### <1年生の感想>

- 今日の保育科の対面式では、2年生・3年生の手遊びや紙芝居などにとっても感動しました。まだ保育について何もわからないので、これから先輩方のようになれるよう、39人の仲間と頑張っていきたいです。
- 対面式ではじめて先輩と会って、緊張したけれど先輩を見てとても感動しました。先輩の話を聞いて、保育の勉強が始まるのが楽しみになりました。早く高校生活に慣れ、先輩のように頑張りたいと思いました。
- 保育科対面式を終えて、先輩方のすごさがんばろうという気持ちを学びました。紙芝居ではすべてを暗記して堂々と読んでいて、自分も絶対にこうなるという目標を持つことができました。先輩方の話し方は、相手の目をよく見て落ち着いて話していて、子どもと接する時には、話し方も重要なのだと思いました。今の自分は先輩方と比べたら足元にも及びませんが、少しずつ成長していけたらいいなと思いました。
- 入学式が終わって土日が挟まり、登校初日ということもあり、大丈夫かなという気持ちや不安でいっぱいでしたが、たくさん拍手で迎えていただき、緊張がほぐれました。トーンチャイムの演奏や紙芝居では、先輩方がキラキラしていてとても憧れました。とっても楽しかったです。優しい先輩方に感謝感謝です。
- 今日、保育科対面式を終えて、先輩方のあの堂々とした姿がすごくて驚きました。座っている時にニコニコして優しい先輩方が発表する時には何かのスイッチが入ったかのように素晴らしい発表をしてくださり、とてもかっこよかったです。私は、みんなの前で話したりすることが苦手なのですが、今日の先輩方のようになれるように頑張ろうと思いました。また、先輩方からのカードはクオリティーが高くてびっくりし、細かいところまで手がこんでいて一生懸命作ってくださったことがよく伝わり、とても嬉しかったです。大切にしたいと思います。
- 保育科の先輩の温かい歓迎のおかげで、少し不安も消え、楽しみな気持ちが増してきました。明るくて優しい先輩を見習うようにしたいです。
- 先輩方とは体験入学の時に会いましたが、その時と変わらず笑顔で迎えてくださり、とても安心しました。どんなことがあるのかも分からず不安だらけでしたが、先輩の話を聞いて安心と共に期待でいっぱいになりました。紙芝居や手遊びはとても上手ですごいなと感激しました。私も来年・再来年は新1年生の前でこのようなことが出来るようになりたいと思いました。そのためには、これからの授業を真面目に受けることはもちろん、自分で予習、復習をすることも大切だと思いました。これからの3年間は、充実した日々になるよう先輩方のようにクラスメイトと切磋琢磨してお互いに成長できるようにしていきたいです。今日の保育科対面式は本当によいものでした。
- 先輩方は明るくハキハキとしていてとても楽しそうだったのが印象的です。相手が楽しそうだと気持ちがつるのだと実感しました。また、挨拶や返事をしっかりしているのを見て、もっとできるようにならなくてはいけないと思いました。そして、これから40人で先輩方のように笑顔いっぱいのかっこいい保育科生になれるよう、頑張っていきたいと思いました。ありがとうございました。

# 全員で記念撮影



## < 2・3年生の感想 >

- 去年の自分を見ているようでした。私は今回、説明をしましたがミスをしてしまい後悔しかありません。もしまた、このような機会があったら、リベンジしたいです。
- 今まで先輩を見習ってきたので、これからは後輩の見本となるように頑張らなくてはならないと思いました。
- 3年生の話を聞き、2年生は去年以上に大変なことが多いと改めて思いました。でも、大変な課題をクラス全員で乗り越え、さらに先輩を追い抜けるように頑張りたいです。
- 1年生に追いつかれないように、3年生に置いていかれないように努力しなくてはと感じました。授業が始まる前に、気持ちを新たにできてよかったです。
- 1年前の対面式を思い出し、感慨深い気持ちになりました。この1年、いろいろな場面で先輩方に助けられ、明るく頼りになる先輩に尊敬を抱いていたので、私もしっかりと‘先輩’になれるように昨年よりも充実した1年にできるようにしたいです。
- 保育科対面式に参加し、『2年生になり、先輩になった』ということを実感することができました。1年生の「保育科生として頑張る」という気持ちに負けなくらい私も頑張ると決意できました。1年前、保育科でのスタートをきった自分よりも少し成長できた自分を感じることができました。特に挨拶と声、話すときの目線など自然と意識することができよかったです。しかし、反省点もあるので、これからの2年生としての生活の中で不得意を得意に変え、自分のできることをしっかりと行い、1年生に色々なことを伝えたいと思いました。笑顔がステキな憧れられる先輩になれるよう、頑張りたいです。
- 1年生が入学して、改めて自分が3年生になったのだと実感しました。私たちがお手本となって、保育科を引っ張っていかうと思いました。自分のためにもなった対面式でした。
- 1年生の態度がとてもよかったですと感じました。2年生が紙芝居を読んでいるときに真剣に聞いて、手遊びも恥ずかしがらずに一緒にしてくれて、心から保育士になりたいのだなと思いました。1年前、紙芝居を読んだことを思い出しました。あの時と比べると、人前で話したり発表したりすることを恥ずかしがらずにできるようになったと感じます。3年生として、後輩を引っ張っていけるように頑張りたいです。
- 今日の対面式を終えて、自分が3年1組になったことを実感しました。1年生の良い先輩となれるようにしていきたいです。保育科としての自覚をもち、ふるまいや言葉遣いにも注意していきたいと思います。
- 最上級生になって初めての行事が保育科対面式でした。新1年生に保育科のことを紹介するための行事でしたが、2年生の紙芝居や発表がすごく上手でハキハキ話せていたので、自分たちも負けていけないと感じる対面式でもありました。また、私は手遊びをしましたが、1年生が一生懸命私たちの方を見て手遊びを真似しているのを見て、とても嬉しく思いました。私たちも後輩に負けないうようにがんばっていきましょう。
- 対面式での1年生のしっかりした態度と2年生の成長を見て、自分ももっと精進しなければならないと思いました。3年生として、将来の為に保育技術を身につけ実習やこどものくになどを今まで以上に頑張っていこうと思いました。

**お互いから学び成長しましょう。**